

香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」 第19回研修会のご案内

謹啓

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび『19回香川県糖尿病療養士看護ネットワークQの会研修会』では「糖尿病と地域連携」をテーマに研修会を開催する運びとなりました。医療制度の変化や在宅への療養環境の移行の流れの中で、「医療と介護の機能分化と連携の推進等を通じて、質が高く効率的な医療を実現する視点」の施策が提示され数年が経過しました。その間、質が高く効率的な急性期医療が求められる一方で年々在院日数は短縮している状況があります。そのため、地域医療機関や各種施設との円滑な連携が求められています。このような連携は、いつでもどこに移動しても切れ目のないシームレスケアの実施につながり、ひいては患者のQOLの向上が期待されます。増え続ける糖尿病患者に対しても、在宅や施設での糖尿病の療養のあり方が問われており、糖尿病の療養指導において地域連携は重要な課題になっています。そこで、連携のあり方を学びそれを実践に生かせるように研修会を開催したいと考えました。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。なお、本研修会は糖尿病療養指導士「認定更新のための研修単位」＜第1群・第2群＞単位申請中です。

謹白

記

日時：2014年6月22日（日）10：00～16：30

場所：香川大学医学部看護学科3階305教室（看護学科棟3階）香川県木田郡三木町池戸1750-1

定員：70名 参加費：「Qの会」会員無料 非会員2000円 申込期限：2014年6月6日（金）必着

申し込み方法：はがきに氏名、施設名、会員・非会員、CDEの有無、職種（記入例別紙参照）を記入し、以下の宛先へお送り下さい。

〒763-8502 丸亀市城東町3-3-1 香川労災病院 東3病棟 吉川照美宛

*電話・FAXでのお問い合わせはお受けできませんのでご了承下さい。

メインテーマ 『糖尿病と地域連携』 《プログラム》

9:30～9:50	受付		
9:50～10:00	オリエンテーション	総合司会	原渕美千代
	開会の辞	香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク Qの会 会長	藤本さとし
10:00～11:30	講演	「地域連携から考える糖尿病療養支援」	
		講師 JA 山口厚生連周東総合病院 地域医療福祉連携室 保健師 佐川京子	
		座長 香川大学医学部附属病院看護師 藤本さとし	
11:30～12:00	香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」総会		
12:00～13:15	休憩		
13:15～13:45	研究発表 「香川県の糖尿病看護における糖尿病地域連携の実態とニーズに関する調査」		
		発表者 香川大学医学部附属病院 看護師 平井明美	
		座長 香川労災病院 看護師 吉川照美	
13:45～16:30	グループディスカッション 及び発表		
		「香川県における地域連携の現状と問題点 -糖尿病患者のケアの継続に焦点をあてて-」	
		司会 とみおか内科クリニック 看護師 新岡美由紀	
		コメンテーター JA 山口厚生連周東総合病院 地域医療福祉連携室 保健師 佐川京子	
13:45～15:00	事例検討1 「糖尿病の合併症により視力障害がある患者への退院時の支援について」		
		事例提供者 ケアマネージャー 田中則子 香川大学医学部附属病院 MSW 藤井あゆみ	
15:00～15:15	休憩		
15:15～16:30	事例検討2 「血糖コントロール目的で入院した患者の退院時の支援について」		
		事例提供者 訪問看護ステーションかけはし 看護師 安部まり子 香川大学医学部附属病院 MSW 藤井あゆみ	
16:30	閉会の辞		

*注意：研修会開始後10分以上遅刻した方は、単位申請のための参加証を発行できません。

尚、Qの会会員の方は11時30分から総会を開催しますので、ご出席をお願いします。

共催 日本糖尿病教育・看護学会

香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」

サノフィ株式会社